

平成 31 年・令和元年西宮市の人口動態

西宮市 情報公開課

人口動態について

- ・住民基本台帳法、外国人登録法（平成 24 年 7 月 9 日廃止）、戸籍法に基づく届出及び記載の数字である。
- ・人口増減数は〔自然増減数＋社会増減数〕、自然増減数は〔出生数－死亡数〕、社会増減数は〔転入者数－転出者数〕である。（転入・転出者数には住所設定、帰化、職権記載・登録・消除・取消を含む。）
- ・各率は、それぞれの年次の人口 1,000 人に対する割合であり、分母人口は、各年 10 月 1 日現在の推計人口である。（ただし国勢調査実施年である平成 12 年、17 年、22 年、27 年については国勢調査結果人口）

人口増減数

平成 31 年・令和元年中における西宮市の人口増減数は△832 人で、前年から引き続き人口減少となった。人口増減数を自然増減と社会増減に分けてみると、自然増減数が△351 人、社会増減数が△481 人となり、自然増減数、社会増減数ともにマイナスとなった。

図1. 人口増減数の推移

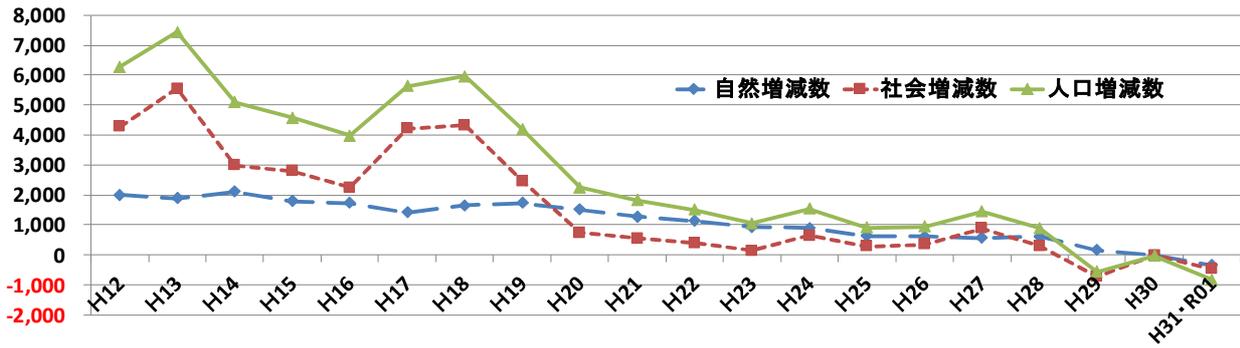


表1. 人口増減数の推移

年次	人口増減数					
	総数		自然増減		社会増減	
	実数	率	実数	率	実数	率
平成12年	6,270	14.31	1,988	4.54	4,282	9.77
13	7,439	16.69	1,885	4.23	5,554	12.46
14	5,088	11.28	2,100	4.65	2,988	6.62
15	4,575	10.03	1,785	3.91	2,790	6.12
16	3,973	8.65	1,727	3.76	2,246	4.89
17	5,627	12.09	1,415	3.04	4,212	9.05
18	5,963	12.64	1,644	3.49	4,319	9.16
19	4,192	8.80	1,725	3.62	2,467	5.18
20	2,254	4.71	1,511	3.15	743	1.55
21	1,825	3.79	1,278	2.66	547	1.14
22	1,511	3.13	1,124	2.33	387	0.80
23	1,056	2.18	921	1.90	135	0.28
24	1,539	3.18	900	1.86	639	1.32
25	915	1.88	633	1.30	282	0.58
26	949	1.95	605	1.24	344	0.71
27	1,437	2.95	562	1.15	875	1.79
28	896	1.83	604	1.24	292	0.60
29	△ 563	△ 1.15	159	0.33	△ 722	△ 1.48
30	△ 36	△ 0.07	△ 23	△ 0.05	△ 13	△ 0.03
平成31年・令和元年	△ 832	△ 1.71	△ 351	△ 0.72	△ 481	△ 0.99

自然増減数

自然増減数は△ 351 人となり、前年と比較して 328 人減少した。平成 30 年に続き 2 年連続での自然減となった。出生数は前年より 243 人減少し、死亡数は 85 人増加した。

図2. 自然動態の推移

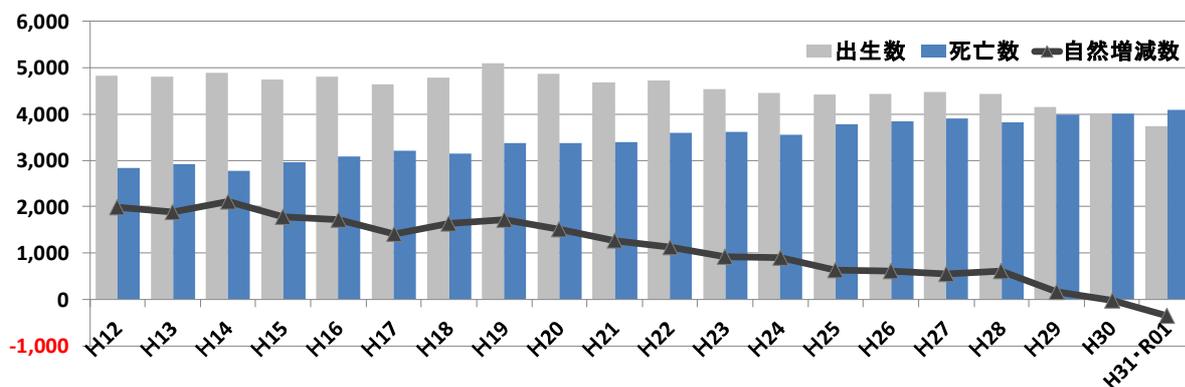


表2. 自然動態の推移

年次	自然増減		出生		死亡	
	実数	率	実数	率	実数	率
平成12年	1,988	4.54	4,820	11.00	2,832	6.46
13	1,885	4.23	4,797	10.76	2,912	6.53
14	2,100	4.65	4,880	10.82	2,780	6.16
15	1,785	3.91	4,751	10.42	2,966	6.50
16	1,727	3.76	4,806	10.46	3,079	6.70
17	1,415	3.04	4,630	9.95	3,215	6.91
18	1,644	3.49	4,781	10.14	3,137	6.65
19	1,725	3.62	5,084	10.67	3,359	7.05
20	1,511	3.15	4,871	10.17	3,360	7.01
21	1,278	2.66	4,673	9.72	3,395	7.06
22	1,124	2.33	4,718	9.78	3,594	7.45
23	921	1.90	4,527	9.36	3,606	7.46
24	900	1.86	4,452	9.19	3,552	7.33
25	633	1.30	4,413	9.08	3,780	7.78
26	605	1.24	4,443	9.12	3,838	7.87
27	562	1.15	4,471	9.16	3,909	8.01
28	604	1.24	4,427	9.06	3,823	7.82
29	159	0.33	4,143	8.48	3,984	8.16
30	△ 23	△ 0.05	3,976	8.15	3,999	8.19
平成31年・令和元年	△ 351	△ 0.72	3,733	7.66	4,084	8.38

社会増減数

転入 21,946 人、転出 22,427 人で 481 人の転出超過で、平成 29 年から引き続き転出超過となった。転入者数は前年より 564 人減少し、転出者数は 96 人減少した。

図3. 社会動態の推移

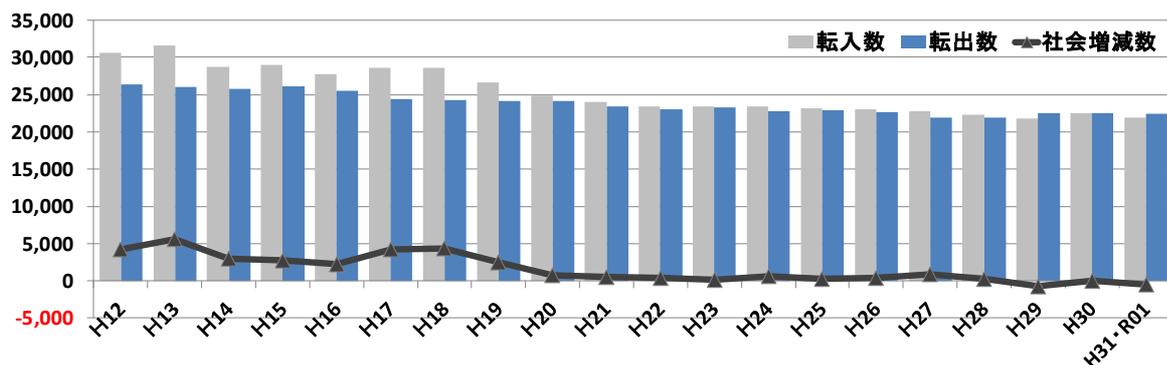


表3. 社会動態の推移

年次	社会増減		転入		転出	
	実数	率	実数	率	実数	率
平成12年	4,282	9.77	30,678	70.02	26,396	60.25
13	5,554	12.46	31,614	70.94	26,060	58.48
14	2,988	6.62	28,782	63.80	25,794	57.17
15	2,790	6.12	28,963	63.51	26,173	57.39
16	2,246	4.89	27,725	60.34	25,479	55.46
17	4,212	9.05	28,683	61.64	24,471	52.59
18	4,319	9.16	28,666	60.79	24,347	51.63
19	2,467	5.18	26,615	55.88	24,148	50.70
20	743	1.55	24,883	51.94	24,140	50.39
21	547	1.14	23,979	49.85	23,432	48.72
22	387	0.80	23,370	48.42	22,983	47.62
23	135	0.28	23,369	48.32	23,234	48.04
24	639	1.32	23,474	48.43	22,835	47.11
25	282	0.58	23,192	47.71	22,910	47.13
26	344	0.71	23,056	47.30	r22,712	r46.60
27	875	1.79	22,820	46.78	21,945	44.98
28	292	0.60	22,271	45.56	21,979	44.96
29	△ 722	△ 1.48	21,818	44.67	22,540	46.15
30	△ 13	△ 0.03	22,510	46.12	22,523	46.14
平成31年・令和元年	△ 481	△ 0.99	21,946	45.03	22,427	46.01

行政区域別人口増減数

人口増減数は瓦木、甲東でプラスとなり、本庁、鳴尾、塩瀬、山口でマイナスとなっている。

自然増減数は瓦木でプラスとなり、本庁、鳴尾、甲東、塩瀬、山口でマイナスとなっている。社会増減数は鳴尾、甲東でプラスとなり、本庁、瓦木、塩瀬、山口でマイナスとなっている。

表4. 行政区域別人口増減数 (平成31年・令和元年)

	総数	本庁	鳴尾	瓦木	甲東	塩瀬	山口
人口増減数	△ 832	△ 457	△ 198	135	102	△ 184	△ 230

図4. 平成31年・令和元年の行政区域別自然動態

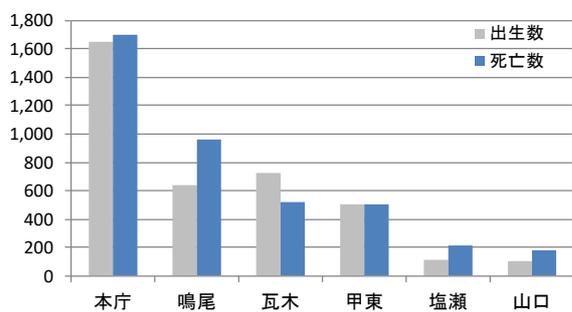


図5. 平成31年・令和元年の行政区域別社会動態

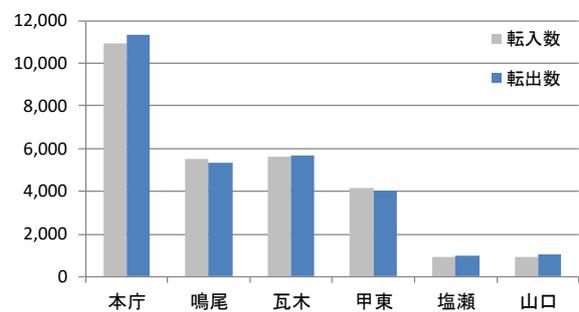


表5. 行政区域別・男女別自然動態 (平成31年・令和元年)

行政区域	自然動態								
	出生			死亡			自然増減		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	3,733	1,880	1,853	4,084	2,016	2,068	△ 351	△ 136	△ 215
本庁	1,648	825	823	1,703	831	872	△ 55	△ 6	△ 49
鳴尾	637	322	315	963	495	468	△ 326	△ 173	△ 153
瓦木	723	359	364	519	259	260	204	100	104
甲東	503	259	244	505	236	269	△ 2	23	△ 25
塩瀬	116	61	55	213	104	109	△ 97	△ 43	△ 54
山口	106	54	52	181	91	90	△ 75	△ 37	△ 38

表6. 行政区域別・県内県外別社会動態 (平成31年・令和元年)

行政区域	社会動態								
	転入			転出			社会増減		
	総数	県内	県外	総数	県内	県外	総数	県内	県外
総数	27,951	13,866	14,085	28,432	14,003	14,429	△ 481	△ 137	△ 344
本庁	10,920	5,136	5,784	11,322	5,359	5,963	△ 402	△ 223	△ 179
鳴尾	5,480	2,820	2,660	5,352	2,699	2,653	128	121	7
瓦木	5,610	2,775	2,835	5,679	2,842	2,837	△ 69	△ 67	△ 2
甲東	4,140	2,056	2,084	4,036	1,899	2,137	104	157	△ 53
塩瀬	903	496	407	990	470	520	△ 87	26	△ 113
山口	898	583	315	1,053	734	319	△ 155	△ 151	△ 4

月別自然動態の推移

1月、2月、3月、4月、9月、10月、11月で死亡数が出生数を上回り、自然増減数はマイナスとなっている。7月、8月、12月では出生数が死亡数を上回り、自然増減数はプラスとなっている。5月、6月は出生数と死亡数が同数であった。出生数が最も多いのは5月の362人、死亡数が最も多いのは1月の445人である。

図6. 平成31年・令和元年の月別自然動態推移

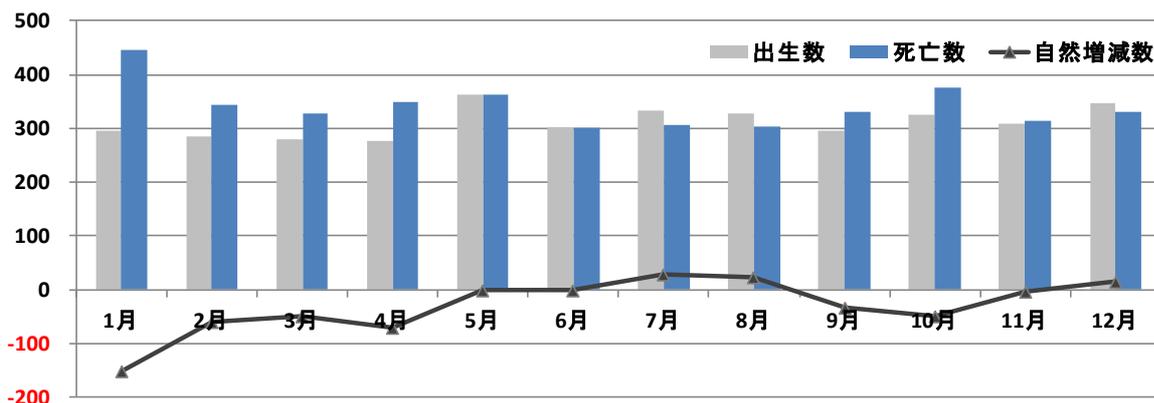


表7. 月別・男女別自然動態推移

(平成31年・令和元年)

	自 然 動 態								
	出 生			死 亡			自 然 増 減		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
平成31年1月	294	155	139	445	221	224	△ 151	△ 66	△ 85
2月	284	145	139	343	169	174	△ 59	△ 24	△ 35
3月	279	139	140	328	148	180	△ 49	△ 9	△ 40
4月	276	149	127	348	175	173	△ 72	△ 26	△ 46
令和元年5月	362	197	165	362	193	169	0	4	△ 4
6月	300	152	148	300	147	153	0	5	△ 5
7月	333	158	175	305	143	162	28	15	13
8月	327	162	165	303	145	158	24	17	7
9月	296	132	164	330	176	154	△ 34	△ 44	10
10月	326	161	165	376	173	203	△ 50	△ 12	△ 38
11月	310	143	167	314	165	149	△ 4	△ 22	18
12月	346	187	159	330	161	169	16	26	△ 10

月別社会動態の推移

4月、5月、6月、7月、10月、11月は転入超過、1月、2月、3月、8月、9月、12月は転出超過となっていた。転入・転出者数が最も多いのはともに3月となっており、転入・転出者数が最も少ないのはともに11月となっている。

県外の転入・転出者数を都道府県別にみると、多い順に大阪府、東京都、国外となっており、大阪府は147人の転出超過、東京都は703人の転出超過、国外は246人の転入超過である。

県内での転入・転出者数を近隣市でみると、多い順に神戸市、尼崎市、宝塚市となっており、神戸市は388人の転入超過、尼崎市は76人の転出超過、宝塚市は424人の転出超過である。

図7. 平成31年・令和元年の月別社会動態推移

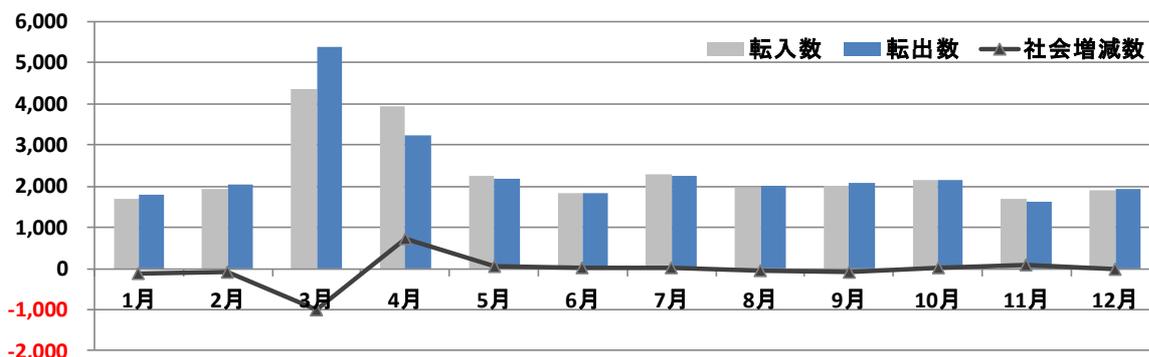


表8. 月別・県内県外別社会動態推移

(平成31年・令和元年)

	社 会 動 態								
	転 入			転 出			社 会 増 減		
	総 数	県 内	県 外	総 数	県 内	県 外	総 数	県 内	県 外
平成31年1月	1,695	884	811	1,808	854	954	△113	30	△143
2月	1,945	1,103	842	2,048	1,071	977	△103	32	△135
3月	4,372	1,744	2,628	5,373	1,556	3,817	△1,001	188	△1,189
4月	3,936	1,427	2,509	3,230	1,763	1,467	706	△336	1,042
令和元年5月	2,243	1,246	997	2,174	1,218	956	69	28	41
6月	1,826	883	943	1,824	961	863	2	△78	80
7月	2,271	1,150	1,121	2,237	1,014	1,223	34	136	△102
8月	1,955	1,030	925	2,005	1,106	899	△50	△76	26
9月	1,989	1,110	879	2,063	1,164	899	△74	△54	△20
10月	2,134	1,175	959	2,128	1,250	878	6	△75	81
11月	1,689	970	719	1,615	939	676	74	31	43
12月	1,896	1,144	752	1,927	1,107	820	△31	37	△68

表9. 都道府県別転入・転出者数

(平成31年・令和元年)

都 道 府 県	転入者数	転出者数	社会増減数
東 京 都	1,585	2,288	△703
神 奈 川 県	617	876	△259
千 葉 県	419	547	△128
埼 玉 県	293	464	△171
愛 知 県	607	541	66
大 阪 府	3,958	4,105	△147
京 都 府	545	516	29
広 島 県	358	297	61
福 岡 県	407	400	7
国 外	1,690	1,444	246

表10. 県内市町別転入・転出者数

(平成31年・令和元年)

県 内 市 町	転入者数	転出者数	社会増減数
神 戸 市	2,746	2,358	388
尼 崎 市	1,363	1,439	△76
芦 屋 市	495	588	△93
伊 丹 市	326	421	△95
宝 塚 市	674	1,098	△424
川 西 市	133	157	△24

※近隣市のみを挙げている。

※特に転入・転出者数の多い10都道府県のみを挙げている。